



発行所
京都府宇治市宇治一六〇ノ一
宇治市役所
編集兼発行人
京都府宇治市役所総務課
服部 太郎
電話 宇治 四四〇番
毎月一日発行 一部三円
宇治市宇治妙楽
印刷所 新進堂

宇治市の教育史をかざる

菟道第二小の開校！

よろこびの児童は 六百四十一名

市民待望のうちに菟道第二小学校は昨年度、一期二期工事を通じて工事費一千八百五十万圓(校舎二棟総敷地七千三百四十六坪)新調の校具備品もといの、去る三日竣工式を挙行、樋口正策初代校長、以下職員組織のもとに、六日入學式をおこなった。

六百四十一名の児童は今を満開



進學は四百五十五人

市内三中學卒業生

宇治、東宇治、久世の三中学校では三月中旬、それ／＼晴れの卒業生を送り出したが、卒業生の動き左記のとおりである。

	卒業生	進學	就職	家事
東宇治中	207	118	54	35
宇治中	276	157	81	38
久世中	385	180	67	138
計	868	455	202	211

晴れの一年生

小学校は(八八二名)

市立各小學校では去る六日一せいに入學式を挙行、けうから晴れの一年生たちは、お母さん達につれられて綱章も新らしく校門をくぐり學校生活第一歩の道にはいつた。學校別新入生は

- ◇菟道 男一〇三計二一七 女一〇四計二一七
- ◇志津川分教 男七計一一 女七計一一
- ◇菟道第二 男七九計一四八 女六九計一四八
- ◇槇島 男二二計四七 女二二計四七
- ◇小倉 男六四計一二七 女六三計一二七
- ◇大久保 男三四計六九 女三四計六九
- ◇笠取 男五計五 女五計五
- ◇笠取第二 男二五計七 女二五計七
- ◇東宇治 男二二四計二五一 女二二七計二五一

幼稚園

ほくも、わたしも

市立三幼稚園、新年度の申込に ついては六百七十四名の多きに達したが、一應全員を收容することになり左記のとおり入園式をおこなった。

- 十三日 菟道 三八二名
- 十四日 槇島 四八名
- 十五日 東宇治 二四四名



實情に即した 管理と運用

教育長 新庄 義信

宇治市教育行政の根本方策は、市教育委員会に於て合議決定されるのでありますが、私は宇治市民の又宇治市教育委員会の忠誠なる公僕として、此の決定された政策を教育的な専門家としての立場から忠実に執行して行かねばならぬのであります。更に又一方教育長として各方面の教育的活動、教育的情報、資料をあつめ之を整理し、或は諸種の教育的統計や調査をなし、之を教育委員会に提供し以て教育委員会の樹立する教育政策に正確な判断を得られる様科学的合理的基礎資料と専門的立場よりする助言と努力を怠さないものであります。そして教育委員会制度の根本趣旨に沿ひ宇治市教育行政の民主化と地方化即ち宇治市民による宇治市の実情に即した管理運用を行ひ宇治市教育行政の自主性の確保に努め、かりそめにも一部の利害関係や特定思想による教育の独占歪曲や、ためにする野心等不平等な支配力に屈せざる様努力するものであります。

市長(理事関係者)市議会と教育委員会は相互に深い理解と連絡を以て綜合行政の実を挙げねばならないのであります。教育長は充分此の点に留意し各方面の結集した助力を教育行政面に仰ぎ度いと念願致して居ります。

学校行政については特に学校長との連携を緊密にし、監督行政よりも指導行政に留意し、一般教育の指導監督は特別の場合を除き学校長を通じて行ひ、人事に關しては此の原則に従ひ公正明朗を期待し、學校経営の支出等に於ても事情の許す限り大市に委任し、學校長の自由な教育計画の実施に協力し、學校と教育委員会との橋渡し的機能を果し度く思います。又常に教職員の立場に立ち、安住して宇治市教育に精進し得らるる様努力すると共に、教組の健全な発達を祈つて止みません。

更にPTAを始め文化(社會)委員、公民館関係委員、体育團體婦人、青年團體等文化修養關係團體と連携を計り、公民館活動、成人講座、婦人講座、青年學級、其の他産業文化、職業、藝能、厚生、体育等社會教育の奨励伸張を図り文化宇治市の實現を期しなればならないと思ひます。

此の外第二校の完成を始め老朽狹隘校舎の増改築、幼稚園の拡充不正常施設の改善、一般備品設備の充實民族教育の處理等幾多の山積せる問題が残されてゐますが、具体的問題に關しましては、更に就任後実情を研究調査し、教育委員会の會議決定を待つて緊急と緩徐と更に本末を辨別して漸次實現を図り度く思います。

赤字克服の

新年度緊縮豫算成る

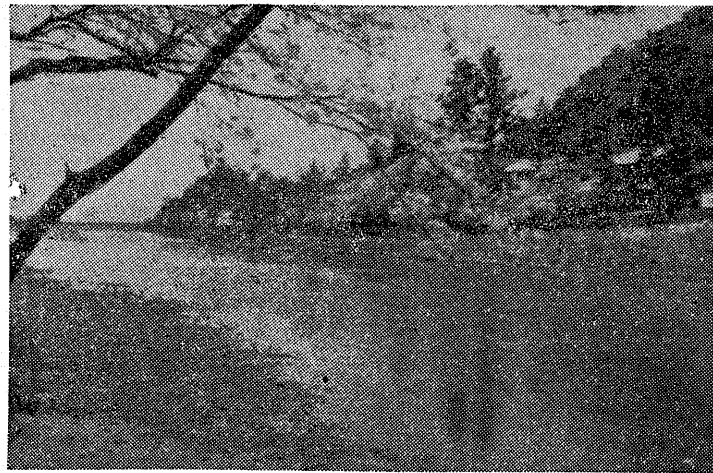
一般会計 一億五千七百〇五万圓
特別會計 一千二百九十五万圓

定例の三月市会は、去る三月十日から二十七日までにわたつて開催され、二十八年度予算審議をふくめて、十八議案を可決した。
赤字克服を立て前とする新年度の緊縮予算は一般会計一億五千七百五万七千四百九十三圓、特別會計水道一千二百六十一万一千四百八十一圓、住宅三十四万六千八百一十四圓である。
一般予算編成に対して別項のごとく、市長は説明を行つた

予算解説

新年度の教育豫算は？
一人當り967円になる

一般予算のうちにすれば九百六十七圓、一世帯のうち二、五平均の四千六百七十六圓となり、%をしめる教育費について見るに、これとて緊縮予算の立前より、新営改築は殆んどなく、宇治小学校湯沸場三十万圓の経上にとまつて居るがこれは、市長説明のごとく、笠取同第二、菟道第二、体育館の新築等、新規事業は、起債、補助および市の財政と、にらみ合はせつゝ着工されるであらう。
それでも学校教育、社会教育全額をふくめての教育費は三千六百九十七萬六千六百六十七圓となり、前年度より一、六倍増となつて居り、これは、教育委員会設置にもなうもので、これを市民一人當り



各家庭個々の寄附金を加えると市民一人當りの割当概略一、〇〇〇圓となる。

學校費の生徒一人當

小学校 四、一九三圓
中学校 二、五三二圓
(何れも年間)

義務教育費が生徒一人當りどれ位の金額になるかを見ると、小学校で四千四百九十三圓、中学校で二千五百三十三圓、これがさらに幼稚園費となると、七千五百五十五圓と飛び上るのである。
市民一般の教化を対象にするものは公民館と青年學級とであるが公民館の運営維持は同様市民一人當り三十五圓、笠取地区における青年學級(対象人員一三〇人)には、二千九百十九圓で一人當り九圓

これが市民の体育、野球、庭球、水泳、スキーその他のリクリエーションに対する支出は一人當り十六圓となつてゐる。

出すな山火事

煙草のすいがら
火の不始末が
火事のもご

花らんまん 宇治川堤

昭和二十八年當初豫算表

入			
歳			
一般会計			
科目	本年度予算額	前年度予算額	差引増減
市税	118,250,757	99,005,603	19,245,154
地方財政平衡交付金	10,000,000	10,000,000	0
財産収入	880,716	34,414	846,302
分擔金及負擔金	951,216	241,000	710,216
使用料及手数料	3,106,503	1,416,642	1,699,861
国庫支出金	20,408,758	14,724,401	5,684,357
府支出金	2,956,800	1,724,866	1,214,934
繰越金	1	1	0
雑収入	502,742	104,063	398,679
小計	157,057,493	127,267,990	29,989,503
特別計会			
水道事業	13,611,481	32,650,125	20,038,644
市営住宅	346,801	112,801	234,000
小計	12,958,232	32,762,926	19,804,644
合計	170,015,775	160,030,916	9,984,859

出			
歳			
一般会計			
科目	本年度予算額	前年度予算額	差引増減
費	5,106,325	4,053,830	1,049,495
市役所	19,734,332	18,137,853	1,596,479
査査	564,700	47,500	517,200
市監警士教	17,709,649	16,487,872	1,221,777
社会労働衛生	8,621,275	8,393,266	228,009
保健業	36,976,167	22,960,840	14,015,327
社会労働衛生	29,555,056	22,496,980	7,058,076
保健業	5,348,906	4,494,290	854,616
社会労働衛生	12,327,570	9,655,003	2,672,567
保健業	4,199,645	3,791,723	407,917
社会労働衛生	1,008,098	1,163,252	△155,154
保健業	1,055,050	723,944	331,116
社会労働衛生	1,607,940	557,740	1,050,200
保健業	6,473,400	6,482,404	△9,004
社会労働衛生	2,473,157	2,313,233	159,924
保健業	1,967,887	4,005,255	△2,037,368
社会労働衛生	2,328,326	1,500,000	828,326
小計	157,057,493	127,267,990	29,789,503
特別計会			
水道事業	12,611,481	32,650,125	△20,038,644
市営住宅	346,801	112,801	234,000
小計	12,958,232	32,762,926	△19,804,644
合計	170,015,775	160,030,916	9,984,859

着實な税収を見て 新規事業を施行

一市長の予算説明一

市発足以来、學校、道路、産業厚生諸施設の充実、森林、畜産その他各団体の補助育成に加えて、二度のベイス引上げで赤字決算のやむなきにいたり、二十六年に千六百八十九萬圓の出血となり、二十七年は税額調定による自然増収をもつて極力赤字解消につとめて来たが、その補いはかゝつて市民諸君の納税成績によると言える。

二十八年度はもつぱら緊縮予算を立て前とし、各課要求二億三千萬圓を圧縮して、議會費五十萬圓、市役所費二千八百萬圓、警察費三千三百四十萬圓、消防費四百六十萬圓、土木費八百六十萬圓、教育費三千七百二十萬圓、社會労働施設費二千九百六十萬圓、保健衛生費五百三十萬圓、産業経済費二千二百五十萬圓、觀光費四百九十萬圓、其他財産費統計調査費、選挙費で三百三十萬圓、徴稅費六百五十萬圓、公債費諸支出金予備費五百四十萬圓、合計一億五千七百四十萬圓に切りつめ昨年当初予算より三千萬圓の増となつた。

増加の第一はベイス、地域給の上りで、市役所はじめ學校、警察等の給與増加一千萬圓、教育委員

會發足以伴う人件費、新設菟道二校、幼稚園保母等で千四百萬圓、社會労働施設費では生活扶助費で四百萬圓、産業経済費、特に商業振興対策水産林業奨励で約百餘萬圓等の自然増で何れもやむを得ぬもののみである。

一方、才入については稅收と確實な國及府の交付金一千萬圓を計上して予算操作をした。

新年度新規事業は、教育面では笠取、笠取第二、菟道第二各小学校の増築、体育館の新築、その他土地改良事業、林道開發、國道府道の改修も起債、補助および市財政とにらみ合わせて予算化してゆきたい。何にしても二十六年已來もちの赤字解消が先決だからこれに力をつくしたく御協力をお願いする次第である。

特別會計中、上水道事業は追々着實な成績を上げてきて自給採算がとれ將來性も大きく、本年収支は一千二百餘萬圓で、新築工事に對しては起債を求めて拡張してゆきたい。又住宅費は家賃の計上にとどめたのであるが、本年度は鐵筋建住宅十戸、木造七戸建設の計畫で、建築費の半額補助(鐵筋一戸三十二萬圓、木造十三萬六千圓)残額の起債とともに申請中で許可あり次第施行したいのである。

二十三塔が重要文化財に

文化財保護委員會はこの程重要文化財の指定を行つたが、宇治川浮島の十三石塔があらたに指定を受けた。

観光宇治のPR

全市民が観光客に よい感とを與えよう

陽春の市政だより、は觀光面のPR運動について、市民にうたがたいとおもふこと云うても何も、新しいことでもなく、過去、現在に於ても、我々が知らずの間にしていることと難かしいことでもなく、ただ今迄切れ／＼に取り上げていたことを、理論的に研究して、その基準をきめ実践することが、PR運動であるのでPRは、パブリック、リレーションズの略語で自己と大衆の關係と譯して間違はないと思ふ。

このパブリック、リレーションズは人間と人間の關係であつて例え、良い品を安く賣つてゐる店があつても、その店の感じが悪い印象をあたらえたならば、品物は賣れないのであり、觀光宇治の場合、二十七年度たすけ合ひ募金 三十六萬圓

明るい社會に、不幸な人のないやうに、暖かい助け合ひの募金について、旧年末市民の皆さんにお願いした處、總計で三十六萬五千九百二十圓四十錢の好成績をあげたが、その内譯は左記の通りである。

二十七年度たすけ合ひ募金 三十六萬圓

合を考へて見ても、その対象は京阪神三都、否全國の人々であり、世界の人々と、宇治の觀光にたづねる総べての人や一般市民のサービスが、うまくゆき好感を与へることにより、初めて、觀光客が多數來るのである。

一つの事業に於ても經營者と従業員の關係でも、從來は雇傭關係と解釈してゐたが、働くものも人間であるから、ただ給料をやるから勤けといつたのでは能率が上るものでもない、人と人との關係をよくしなければいけないのであるPRの内容であるが、これは二つの要素があるが、これは二つ自身の存在が世に役立つといふ前提条件と、他はその事實を上げ、広く自己に關係するパブリック(大衆)に呼びかけ説明すること、自分に対する理解、

★執務時間外の電話は本番を

執務時間を過ぎると交換台が閉鎖しますから、市役所各課へ御用の電話は左の通り、本番をお呼び下さう。

信頼、愛情を築き、信頼、愛情、理解、好意、好感を得るためにする一つの行爲である。

PRの定義は、つかみどころのない広範囲の内容が含まれてゐるので、今、米人シーデルの定義に従ふと「PRとは經營者がそれによつて顧客や従業員や一般大衆の好感と理解とを得るためにする連續的な方法であつて、内面的には自己分析自己矯正による。外面的にはあらゆる表現方法を通じて行われる」といつてゐる。

立派な工場、設備を持つてゐる會社が、製品を賣つて儲けるといふ目的だけを考へることはPR的ではなくその製品によつて、社會に役立つ良心的なものを作るようにすることがPRである。

一例を上げると、觀光地においても、その觀光協會の役員だけが一生懸命になつても駄目で、觀光地の住民全体がPRを行ひ、その土地の人々が觀光事業の重要性に目ざめて、外部に對してPRを推進する氣持がなければ、如何程宣傳しても効果がないのである。

- 四四〇 ▲本館上、▲總務課、秘書課、選挙管理委員會事務局、監査委員會事務局 市長室
- 四四一 ▲新館下、▲厚生課、茶業經濟課
- 四四二 ▲本館下、▲稅務課、會計係、市金庫
- 四四三、四四六 ▲消防本部
- 四六一 ▲新館二階、土木課、市會事務局、教育委員會事務局

荒れた國土に緑の晴れ着

入學・進學の記念に植樹

山々が緑に包まれる頃になると戦後の日本の山々の荒れ方が一通りでないことに皆さん御気付きになることであらう。そこで国民挙つて國土を緑にしようといふので、「國土緑化推進委員会」が中心となつて三月から五月末までの三ヶ月にわたつて緑化推進の運動が展開され、中でも四月は緑の羽根募金も行はれてたゞ今、皆さんに御協力を呼びかけていることは御承知の通りです。

森林の重要性は今さら申す迄もありませんが、私達に直接や間接に種々な役割をはたしていることは見逃すことは出来ません。此の緑化運動のねらいは、植樹の好季を促して荒廢した山林の緑化を強力に推進し、郷士の保全と水源資源の涵養を図ると共に公園や廣場、街路、校庭等植樹によつて生活環境を淳化し併せて愛樹思想を昂揚しようといふのが此の運動の目的なのです。

この期間中の行事としては、一、植樹関係

イ、「一人一本植樹」の実践、官公署、学校、団体、会社、工場家庭の緑化の爲一人一本植樹を基調として啓蒙宣傳と実践に努める

ロ、記念植樹の勸賞実行、卒業記念、創立、竣功記念等各種記念



小鳥を愛する運動

小鳥の好餌は山の害虫

のほんとうの美しさ、緑につつまれた宇治市にするために、家庭でも記念の植樹をいたしましょう。

事業として記念植樹及び植林を勸賞実施する

イ、学校林公有林の造成、学校林公有林等の造林手入を優先推進して愛林、愛郷、意欲の昂揚に努める

二、緑の羽根募金運動の展開

三、森林及び樹木の愛護

その他種々の行事を行つてきました。今、今度は度々植樹に適當した時期であります。運動は期間がすぎたらしまいでありません。宇治

農事相談

おそろしい

松けむしの駆除

最近市内各地の庭松等に何んとなく活力がなく細部に亘つて観察すると針葉の出かたが不良であつたり、い縮したり、或は梢が歪曲したり、松やにが漏出したりして、この現象を多々観るのであります。此の様に庭松等に何かの變化があるに家には何かの災難が訪れるのではなからうかといふ種々の疑惑を考え勝になるのであります。此れは松の害虫の内最も恐るべきものの一つ「ケムシ」の被害

なんです。

これは普通年一回発生し七月頃蛾となり、マツの枝葉に数百の卵を産み付け八月頃幼虫は群をなして針葉を喰へ、冬季は幼虫の儘で樹皮の裂間等にて越冬し三月四月頃に樹上にはい上り蛾となるまで針葉を喰ひ荒す恐るべき害虫です。

此れがためひどい時には松を枯死させます。

ではこの虫を防ぐには如何に防除すればよいでせうか、薬品で駆除する場合除虫菊、砒酸鉛、BHC等を用ひますが、ケムシに最も効果のある方法は除虫菊で、その薬品の割合は

除虫菊 粉石鹼
石鹼液 水

一瓦 八瓦
一、八立 (約一升)

皮と木部の間に浸入して樹の養分や水分の通路をこわしてしまふからです。西日本始め全国各地のマツは、今此等の害虫に喰ひ荒らされていきます。

マツは用材や薪炭材として大きな役目を持つてゐるばかりでなく防風林や松島、嚴島、天の橋立の日本三景を始め觀光宇治の風景に美をそえるものとして、大切な役目になつてゐます。松ばかりではありません。いろいろの毛虫が色々の樹木の葉を喰ひ時には丸ぼうすにしてしまひます。樹木の樹の中に侵入して穴を開ける害虫も少なくありません。又田畑にも種々な害虫が発生し、当宇治市でも之れがため毎年莫大な費用をつかつ

先ず除虫菊粉末を少量温湯に入れて一昼夜以上密閉冷却後之に石鹼粉を混合し所定の水を加えて使用します。調整後は成可く早く撤布し長く貯蔵しない方がよい、冬期は樹幹に藁を巻き越冬のため藁内に降下する幼虫を捕殺します。

茶園を全滅さす

晩霜の危険

お茶の発芽期に思はぬ晩霜をうけて一べんに茶園を全滅させるような事のないように、晩霜特報に注意をして対策を立てましよう。一ぱんに四月下旬から五月上旬にかけて気温は攝氏三度くらいに低下し降霜の危険があると予想されていきます。

て防除してはいますが、年々被害は増える一方です。此れらの害虫をとるのに大そう大きな働きをしてゐるのはあの可愛らしい小鳥達です。

ある学者の調べたところによると、一羽のツバメが日本にいる数ヶ月間におよそ一萬九千匹の虫を食べると云ふ事です。山の小鳥達が食べる害虫の数も非常に大きなものに違いありません。

キツキの類(アオゲラ、アカゲラ、コゲラ)クロジ、アオジ、シジュウガラなどの小鳥は、殊に松喰虫を好んで喰べます。害虫を駆除する仕事の一、一番大きな味方となつてくれる小鳥達を可愛がつてやりませう。小鳥も人間と同じやうに住宅難です。小鳥の巣箱を作つてやり、また巣箱の近くに小鳥が喰べる実のなる樹を植えるのもよいことです。

私達が作つた巣箱に小鳥が巣をつくりそこで卵をうみ、ひなを育てる様子を見るのは実に楽しいものです。こうして保護してやると小鳥の数が、めだつてふえてきます。

四月十日は、小鳥を愛する日、(バードデー)として愛鳥思想が強調されましたが、小鳥達が喜びそうなことをすこしづつでも皆さんですれば、それはやがて森林や田畑を健かに育てることにもなるのです。

小鳥を愛しましう



新しい一年生の

お母様心得帳

① 小学校への入学は子供たちにとつて大きな期待でありますと同時に、大きな負担です。身体が小さいとか、知能がひくいからと、取越苦労をせずに、よく学校と連絡して、丈夫でよい子に育てましょう。子供に無理な注文をしたり、親があれこれつたりして、学校へ行くことを嫌がらないようにしましょう。

② 学校は楽しい所であると言うことをよく教えましょう。
入学早々の子供に、先生はこれいものであると言う気をおこすと、子供にそれが染みついて、丁度鼓のふたをしたささえのように警戒心ばかりつよく、一番し悪い子供になります。
先生は学校でのお父様、お母様であることを、よく言いかけ、不安をおこさせぬようにしましょう。

③ 自分の持物がよく覚えておくこと。自分の名前を平かなでよく読めるようにしておく、自分の持ち物を大切に習慣を、身につけさせましょう。

④ 自分の学校の名前をおぼえさせておく、学校への行きかえりの道

を一定にしておくことも大切ですが、学校へ行く時はつれの上級生があるが、帰りは一人で迷い子になるということもよくあります。
自動車や川べりのあぶない場所に立ちよらぬよう。注意をさせてやつて下さい。

⑤ 用便、特に大便は朝起きたらすぐ行つておくくせをつけること、自分で用便できることはつまらぬどころか大事なことです。

四月十五日

人権擁護 相談所

市と京都法務局共催の人権擁護相談所は毎月水曜日、川東公民館で開設しているが、四月は十五日同所と同じく開設する。

人権擁護はあなたの味方、あなたのよい相談相手です、人知れず泣かされて居すに、相談所へお出かけ下さい。

四月末日

春季大掃除の施行

健康と清潔を観光都市宇治のほこりとしたいものです。昨年は多数の赤痢患者が発生しましたが、今年はこんな事のないように、今年から予防が大切です。四月末日には春季衛生掃除を予定していますから、各家庭は協力して必ず執行していただきます。

投票の心がまえ

いよいよ選挙が近づきましたが、皆さん、投票の心構えは出来たでしょうか？

◆四月十九日には衆議院議員の総選挙

◆四月二十四日には参議院議員選挙が行われます

新しい憲法によつて、国家の主権が私達国民にあることは御承知のとおりで、日本を治めるのは私達国民なのです。しかし国民の全部が一堂のもとに集つて政治をすることは実際上できません。そこで私達の中から代表者を選んで、私達に代つて政治をさせるわけです。従つて私達は、これらの代表者を選挙することが、政治に参加するたゞ一つの機会であるのです。

よい政治も、悪い政治も、結果はすぐ私達の生活にひびいて来ます。又我國の進む道もこんどの総選挙によつて大体きまるといつても云いすぎではないと思います。

四月十九日みんな揃つて投票を

◎ 良い生活とよい政治はかゝつて皆さんの清き一票にある。皆さんの心の鏡に照して見て眞に国を思ふ人を選んで下さい。

◎ 買収や饗応や縁故情実にとらわれたり又脅迫にまけて心にもない人を投票することのないやうにしましょう。

◎ 自分の一票位はあつても、なくてもあの人は大丈夫当選するだろうなどと考へて自分の信頼しない人に可哀そうだから一票やろうなどと考へて投票することは危険です。

◎ 眞に国の福祉を考へている人、正直で信頼の出来る人、識見も人格も申分のない高い人、公約を忠実に守る人、国民の声を政治に生かすことのできる力のある人を選びましょう。

四月二十四日みんな揃つて投票を

参議院の

投票用紙

赤刷は全国選出

ごりちがえたら

黒刷は地方選出

大へん